



○石狩ふれあいの杜公園 全面オープン

8月4日(土)からシンボル山と芝生広場が新たに加わり、全面オープンとなった石狩ふれあいの杜公園。憩いのスポットとして、子どもたちの遊び場としてぜひご利用ください。



○2007厚田区民スポーツと食の体験

8月5日(日)、望来コミセン(みなくる)で開催された「厚田区民スポーツと食の体験」には、子どもからお年寄りまで250人を超える多くの区民が参加。玉入れ競技などの軽スポーツに汗を流したほか、食の体験コーナーでは地元厚田区の食材を使ったそば打ちの体験や、いも・かぼちゃ団子作りなどを通じ、地域間・世代間の交流を深めました。昼食時には、地元そば打ち名人4人が打ったそばや、JA北いしかり女性部のいも・かぼちゃ団子も振る舞われ、参加者は休日の楽しいひとときを満喫しました。

○心叫太鼓「夢童」の子どもたちに待望の太鼓 ～コミュニティ事業～

このたび、子どもの和太鼓会「心叫太鼓 夢童(むどう)」では、(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業により太鼓備品を整備しました。この事業は、同センターが全国自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、住民のコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的に行われています。今回の整備により、和太鼓を新しい郷土芸能として次世代に伝承するとともに、地域文化推進への一層の発展に寄与することが期待されます。



○全国地ビールフェスタ2007 in北海道石狩&花火大会

8月11日(土)、12日(日)の2日間、(株)日本地麦酒工房主催の同イベントが市役所向かいの特設会場で行われ、両日共に2万五千人の人々が足を運び、道内外から集結した地ビール40銘柄が完売するほどの盛況ぶりでした。圧巻は2日目に打ち上げられた花火500発。夏の夜空を大輪が彩るたびに会場は大きな歓声に包まれました。



○第36回全道消防救助技術訓練指導会で 道央地区1位!

7月12日(木)に札幌市消防学校を会場として、道内35消防本部から214人の救助隊員が出場し、日ごろ鍛えた救助技術を披露しました。

石狩消防署からは福島孝洋(消防副士長・29歳)、田森正紀(消防副士長・28歳)ペアが「ロープ応用登はん」に出場。道央地区で1位の好成績を収め、8月22日に東京都で開催された第36回全国救助技術大会へ北海道代表(道央地区)として出場しました。



○コミュニティ助成金で “アコーディオン式テント”を整備

浜益区では、このほど(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業により“アコーディオン式テント”を整備しました。

この事業は、同センターが全国自治宝くじの普及広報事業として受け入れる受託事業収入を財源として、住民のコミュニティ活動を推進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的に行われています。

今回整備した“アコーディオン式テント”を各自治会、各関係団体等に対し、積極的に貸し出しを行い、コミュニティの活性化を図ることとします。

軽量なテントの整備により作業の負担も軽減され、より一層コミュニティ活動の充実、発展に寄与することが期待されます。



まちの話題

●まちの主な出来事を写真で振り返ります。

△おばあちゃんの陶芸展

地域の方々との交流を図ろうと、花川南小学校内に開設されている地域交流室では、7月4日(水)から19日(木)まで「おばあちゃんの陶芸展」が開かれました。出品したのは、陶芸教室「寿窯」(りんくるで開催)に通う5人のグループで、花器や茶わん、干支の人形など約70点の作品を展示。作品を見に訪れる方の目を楽しませていました。



ともともと遊ぼう テイコボのガラクタえんそう会

7月28日(土)にいしかり芸術座運営委員会が花川北コミセンで、テレビでおなじみのともとも(山口とも氏)によるガラクタ演奏会を開きました。ロボットの格好をしたティコボの3人や、宇宙語で話すリーダーとともに会場の子どもたちは大喜び。最後は配られた手作り楽器を演奏しながら、子どもの行列がともともに続いて会場を練り歩きました。



△2007ふれあい広場いしかり

7月29日(日)りんくるで、「やさしさの風になろうよ」をスローガンに今年も開催された「2007ふれあい広場いしかり」。当日は、セレモニーやステージ、体験コーナーなどのさまざまな企画に多くの市民が参加しました。



△キムチ講習会

8月1日(水)、花川北コミセンで行われたキムチ講習会。定員を大幅に超える申し込みがあったため、急きょ2回開催に。韓国人主婦の方を講師に迎え、参加者たちは本場のキムチ作りを堪能しました。

市内のサークル・団体 会員募集 間市民の声を聴く課 ☎72-3153

広報いしかり11月号の会員募集記事掲載申込書の受付期間は9月20日(木)～30日(日)です。

- 広報紙への会員募集記事掲載は「年1回」です。●掲載希望の場合は「会員募集記事掲載申込書」に必要事項を記入の上、上記期間内に市民の声を聴く課窓口に持参・郵送・ファックス・Eメールのいずれかで提出してください(先着8件まで)。●申込書は市役所1階市民の声を聴く課窓口・各支所・市公民館にあるほか、石狩市ホームページからもダウンロードできます。

石狩湾蛸文化振興協会（帆揚げ・創作蛸料理研究等）

対子どもから大人まで 時会員の都合で適宜 所親船町24-2
料年3,000円 間吉岡さん ☎62-3562

●俳句 句歌歳時記

稚児眠るそよ風通りかたかげり
片蔭のベンチに手話の弾みおり 三浦 利子

かたひかげ
はなはうら
みどりとし
こ

●短歌

スライドに映る山並みそびえたり
シルクロードの旅に魅入りぬ 竹内 二三子

よしだ よりこ
たけうち
せつよ
ふみこ

久びさに歌友と会えて吟行会
花も人もこぼれる笑顔 伊藤 二三子

よしだ
たけうち
せつよ
ふみこ